

【PRESS RELEASE】成田空港活用協議会

2017年12月14日

「成田空港国内線の利用状況と国内線を利用する 来県者動向に係る調査」を実施しました！！

～ LCC利用者のシェアが大幅に増加！ ～

成田空港活用協議会では、千葉県の観光・産業振興に活用する基礎資料とするため、株式会社ちばぎん総合研究所に調査委託を行い、成田空港国内線の利用動向や国内線を利用した千葉県への来県者動向、成田空港までのアクセスの利用状況などについて、2013年度からの経年変化を計る調査を実施しました。

＜主な調査結果＞

[成田空港国内線の利用動向]

- 利用航空会社は、LCC利用者のシェアが36.2%（前回調査比+21.2ポイント）と大幅に増加した。
- 利用回数が5回以上の利用者が増加した（16.0%→20.0%）。
- 成田空港国内線を利用して満足な理由は、「航空料金が安かった（適正だった）」の満足度が前回調査より高まった（29.8%→33.8%）。
- 成田空港国内線利用者の目的地のトップ5は、北海道（24.6%）、海外（15.9%）、東京都（13.4%）、沖縄県（12.3%）、福岡県（11.2%）であった。
- LCC未利用者を対象にしたLCCの認知度は、関東在住者の約7割が「知っている」と回答した。
- 羽田空港ではなく成田空港を利用した理由は、上位から「国際線への乗り継ぎが便利だから」、「LCCを利用したいから」、「使いなれているから」の順になっている。「LCCを利用したいから」が24.5%（前回調査比+9.2ポイント）と増加したことが目立つ。

【PRESS RELEASE】成田空港活用協議会

【成田空港国内線利用時の千葉県への来訪動向】

- 千葉県への訪問回数は、「10回以上」が増加した（26.1%→32.1%）。
- 来訪地は、浦安市、千葉市、成田市、船橋市、市川市がトップ5。浦安市の大幅増加が目立った（29.5%→39.2%）。目的別にみると、「ビジネス」は千葉市で最も多かった。
- 訪問目的では「テーマパーク、名所旧跡など観光スポットめぐり」、「お風呂・温泉でくつろぐ」、「おいしいものを食べる」などの割合が増加した。

【アクセス（2次交通）の利用動向】

- 成田空港までのアクセス（2次交通）に満足したという回答は約6割を占めており、満足した理由としては、「運行本数が多い（または適正）」及び「運賃や料金等が安い（または適正）」が増加した。
- 成田空港国内線利用者で2次交通に乗用車（マイカー・レンタカー）またはタクシー・ハイヤーを利用した方のうち、首都圏中央連絡自動車道（圏央道）は42.5%（前回調査比+19.9ポイント）、東京湾アクアラインは34.3%（同+13.6ポイント）が利用した。
- 格安バス未利用者の格安バス認知度は41.9%（前回調査比+10.4ポイント）となっている。

問
い
合
わ
せ
先

成田空港活用協議会事務局 内田・安岡
千葉市中央区千葉港4-3 千葉県経営者会館3階301
TEL:043-306-2411(当日も連絡可) FAX:043-306-2412
E-mail:info@nrt-promo.jp URL:http://www.nrt-promo.jp/

■成田空港活用協議会とは

千葉県内約150の企業・団体・行政が結集して2013年7月に設立された組織で、成田空港を活用した千葉県経済の活性化に取り組んでいます。

会長：石井俊昭千葉県商工会議所連合会会長 特別顧問：森田健作千葉県知事

参照 URL：http://www.nrt-promo.jp/